

事業番号	04 03 35	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	歯科保健人材育成支援事業			担当課	部局	健康福祉部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			担当課	課・室	医療推進課
	施策の総合的展開	6-1	健康で長生きできる地域づくり	担当課	E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp
		3	医療従事者の養成・確保		実施期間	H24 ~

1 事業の概要

目指す姿	障害児・者、要介護者への効果的な口腔衛生向上指導ができる知識・技術を修得した歯科衛生士の育成を図る。					
現状	○長野県歯科保健推進条例に基づく事業の推進のために、支援が十分でない障害児・者、要介護者分野における歯科保健に関する知識・技術の向上を図り、地域で適切な支援を受けられる人材の育成が必要である。 ○これまで、救急およびがん医療体制の充実における歯科衛生士等の育成への取組みは実施しておらず、障害児・者、要介護者等への口腔衛生向上指導への取組みを積極的に後押しする必要がある。					
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 長野県歯科保健推進条例 地域医療再生基金を有効活用しながら実施することが効果的である。			
事業内容	① 成果目標 (H24)					
	<input type="checkbox"/> 歯科衛生士等コメディカルスタッフを対象とした研修1回 <input type="checkbox"/> 研修拠点として公衆衛生専門学校の整備					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績		H25	
				(当初)	(決算)	(当初)
	歯科衛生士等への研修	直接	1回(H25.3.17)47名参加 「訪問歯科衛生指導の知識と技術」	310	22	1,376
	PRポスター配布	直接		0	0	230
	地域拠点整備	直接	第3基礎実習室(在宅用)の防水機能付介護量への交換	3,260	3,548	0
			合計	3,570	3,570	1,606

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算			3,570	1,606
	補正予算				
	合計(A)	0	0	3,570	1,606
	国庫支出金				
	県債				
	その他(繰入金)			3,570	1,606
	一般財源	0	0	0	0
	決算額(B)			3,570	
概算職員数(人)			0.10	0.10	
概算人件費			826	826	
概算人件費(C)	0	0	826	826	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	4,396	2,432	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
研修会	1回	1回	1回 47名	達成	4回

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 旧乳児健診室を、防水機能付介護量への交換により、在宅等の実技実習機能を持つ第3基礎実習室として整備した。 旧問診室に暗幕・フライトを設置し、集団講義に対応可能な講堂として整備した。 歯科保健人材育成研修会に47人が受講し、在宅歯科衛生指導の知識・技術の向上につながった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> H25年度は、拠点整備を進めながら研修会の開催を増やし、地域での訪問歯科衛生指導の実践力の向上を図っていく。 また、歯科保健の向上と歯科衛生士をPRするポスターの配布により、訪問歯科衛生指導の必要性の啓発を図っていく。